

# GAP拡大の推進

【令和3年度予算額 296 (283) 百万円】  
(令和2年度第3次補正予算額 82百万円の内数)

## <対策のポイント>

持続可能な農業構造の実現や、コロナ禍を踏まえた新しい生活様式への対応を図る観点から、GAP認証審査のオンライン化や団体認証の取得推進、農業教育機関や輸出に取り組む農業者等への支援など、**国際水準GAPの取組の拡大に向けた取組**を支援します。

## <事業目標>

- ほぼ全ての国内の産地で国際水準GAPを実施 [令和12年度まで]
- 日本発GAP認証 (ASIAGAP) をアジアで主流の仕組みとする [令和12年度まで]

## <事業の内容>

### 1. 持続的生産強化対策事業のうちGAP拡大推進加速化事業 273 (283) 百万円

- 国際水準GAP普及推進交付金**  
 国際水準GAPの取組の拡大に向け、**指導員による指導活動や農業教育機関の認証取得を、都道府県向け交付金により機動的に支援**します。
- 畜産GAP拡大推進加速化**  
 畜産GAPの普及・推進体制の強化に向け、**指導員等の育成やGAP認証取得等の取組を支援**します。
- GAP認証審査のオンライン化推進**  
 新しい生活様式に対応したオンラインでの認証審査体制の確立に向け、**現地審査との比較検証や先行事例に関する調査等の取組を支援**します。
- 団体認証の取得推進による産地全体のリスク低減実証**  
 産地におけるGAPの団体認証取得等を通じて、**農作業事故等の産地リスクを分析評価し、低減する取組を支援**します。
- 国際水準GAPガイドライン普及促進**  
 国際水準GAPガイドラインを普及促進するための研修を全国で開催する取組を支援します。
- 日本発GAPの国際化推進**  
 日本発GAP認証 (ASIAGAP) の利用拡大及び輸出促進のため、**海外実需者に対する研修等の取組を支援**します。

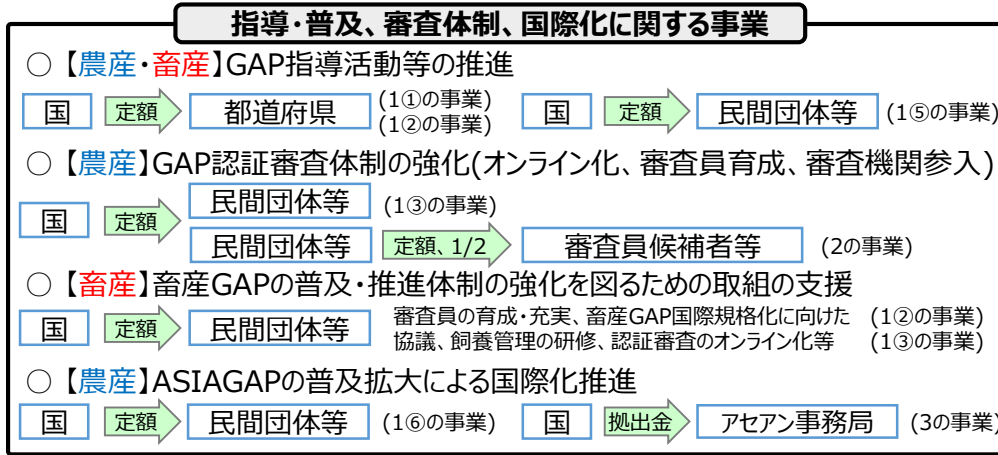
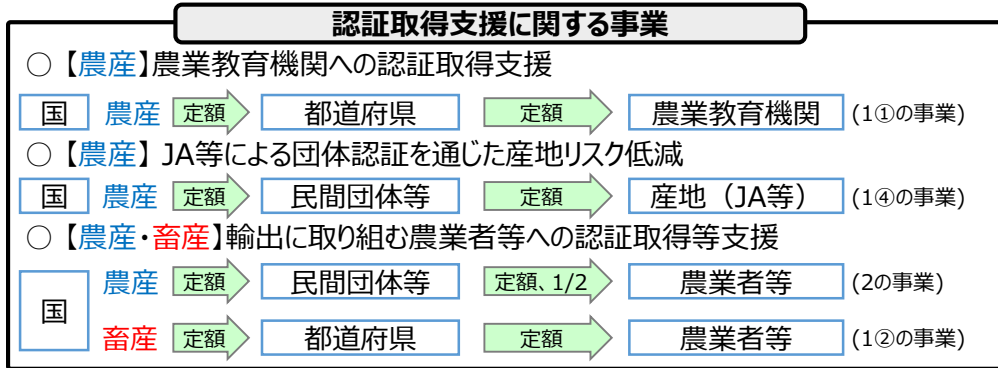
### 2. グローバル産地づくり緊急対策事業 (令和2年度第3次補正予算) のうち有機JAS認証、GAP認証取得等支援 82百万円の内数

農産物の輸出拡大に向け、GAP認証 (GLOBALG.A.P.、ASIAGAP) の取得等や審査員候補者の育成、審査機関の新規参入の取組を支援します。

### 3. 日・アセアン連携によるGAP理解度向上推進 23 (-) 百万円

日本発GAP認証の理解度向上のため、アセアン各国の意向に応じた研修開催や専門家派遣等に係る調整を行う調整員をアセアン事務局に派遣します。

## <事業イメージ>



【お問い合わせ先】 生産局農業環境対策課 (03-6744-7188)  
畜産振興課 (03-6744-2276)

# GAP拡大の推進（認証取得支援関係）

【令和3年度予算額 133（139）百万円の内数】  
 （令和2年度第3次補正予算額 82百万円の内数）

**<背景>**  
 GAP認証の取得は、販売戦略、取引先からの要請等に基づき、農業者が判断することが基本。  
 GAP認証農産物を取り扱う意向を有する事業者が増加傾向にあるなど、**農業者自らの経営判断で認証取得する環境が整いつつある中、農業者にとってメリットの大きい団体認証の取得推進や、将来の農業を担う人材の育成、輸出拡大などの目的に応じた認証取得を推進。**

**<政策目標>**  
 ○ ほぼ全ての国内の産地で国際水準GAPを実施 [令和12年度まで]

## <事業の内容>

- 1. 持続的生産強化対策事業のうちGAP拡大推進加速化事業**
- ① 国際水準GAP普及推進交付金（拡充） 100（92）百万円の内数  
 農業教育機関によるGAP認証の新規取得及び維持・更新を、都道府県向け交付金により支援します。
  - ② 団体認証の取得推進による産地全体のリスク低減実証（継続） 33（47）百万円  
 JA等の産地によるGAPの団体認証取得等を通じて、農作業事故等の産地リスクの低減効果を分析評価し、実証する取組を支援します。
- 2. グローバル産地づくり緊急対策事業（令和2年度第3次補正予算）のうち有機JAS認証、GAP認証取得等支援 82百万円の内数**  
 輸出に取り組む農業者によるGAP認証（GLOBALG.A.P.、ASIAGAP）の新規取得や輸出向け商談等の取組を支援します。

## <事業イメージ>

1 ① 農業教育機関の認証取得に対する支援

授業 審査

**GAPを修得した農業人材の育成**

1 ② JA等による団体認証を通じた産地リスクの低減

残留農薬は大丈夫？ このトラクターは安全？ ドリフト被害が心配じゃ

リスク要因

団体認証でリスクを管理

**産地の抱えるリスクを低減**

2 輸出に取り組む農業者の認証取得等に対する支援

農産物を輸出するぞ！

認証の取得

農業者の取組を個別・団体を問わず支援

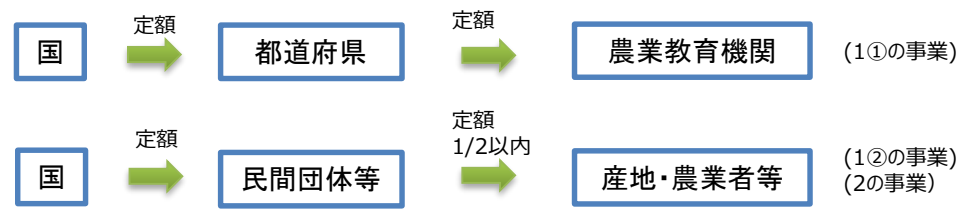
商談会等へ出席

**輸出拡大の促進**

認証取得、商談の実施等により海外との取引先確保

【お問い合わせ先】 生産局農業環境対策課（03-6744-7188）

## <事業の流れ>



# GAP拡大の推進

## (指導・普及、審査体制、国際化関係)

【令和3年度予算額 142 (106) 百万円の内数】  
 (令和2年度第3次補正予算額 82百万円の内数)

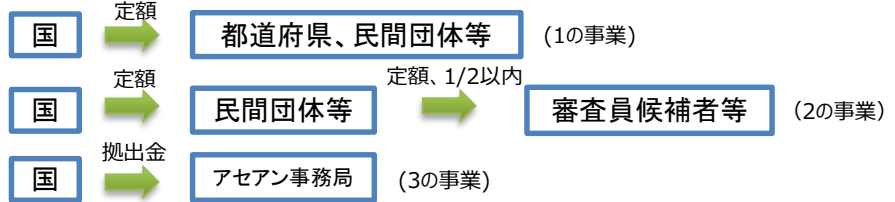
**<背景>**  
 指導・普及：都道府県のGAP指導体制の下、国際水準GAPガイドラインに基づく現地指導やオンライン指導等を推進。  
 審査体制：認証審査のオンライン化や審査員の確保等を通じてGAP認証審査体制を強化し、農業者の経営判断に基づく認証取得を側面から支援。  
 国際化：ASIAGAPをアジアで主流の仕組みとするため、海外での利用拡大や理解度向上といった普及拡大に向けた取組を多角的に支援。

**<政策目標>**  
 ○ ほぼ全ての国内の産地で国際水準GAPを実施 [令和12年度まで]  
 ○ 日本発GAP認証 (ASIAGAP) をアジアで主流の仕組みとする [令和12年度まで]

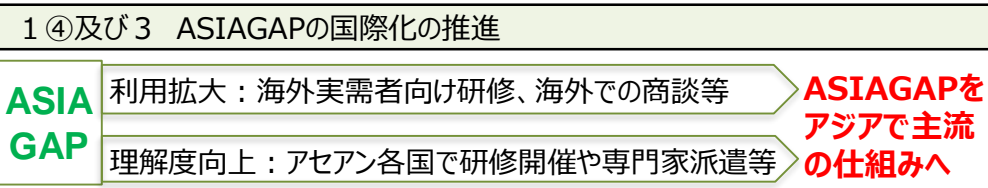
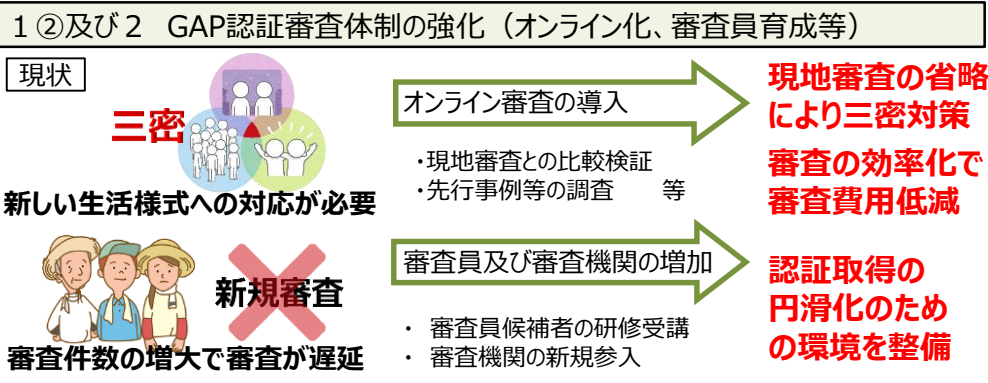
### <事業の内容>

- 1. 持続的生産強化対策事業のうちGAP拡大推進加速化事業**
  - ① 国際水準GAP普及推進交付金 (拡充) 100 (92) 百万円の内数**  
 現地指導やオンライン指導、集団指導等のGAP指導員による指導活動を、都道府県向け交付金により機動的に支援します。
  - ② GAP認証審査のオンライン化推進 (新規) 10 (-) 百万円**  
 現地審査とオンライン審査との比較検証や、他規格・先事例の調査等のオンライン審査の精度向上及び国内での導入拡大を図る取組を支援します。
  - ③ 国際水準GAPガイドライン普及促進 (継続) 5 (6) 百万円**  
 国際水準GAPガイドラインを普及促進するための研修を全国で開催する取組を支援します。
  - ④ 日本発GAPの国際化推進 (継続) 5 (8) 百万円**  
 日本発GAP認証 (ASIAGAP) に関する海外実需者向け研修や、海外での商談等の取組を支援します。
- 2. グローバル産地づくり緊急対策事業 (令和2年度第3次補正予算) のうち有機JAS認証、GAP認証取得等支援 82百万円の内数**  
 審査員候補者の育成及び審査機関の新規参入の取組を支援します。
- 3. 日・アセアン連携によるGAP理解度向上推進 (新規) 23 (-) 百万円**  
 アセアン各国の意向に応じた研修の開催や専門家派遣等に係る調整を行うため、アセアン事務局に調整員を派遣します。

### <事業の流れ>



### <事業イメージ>



【お問い合わせ先】 生産局農業環境対策課 (03-6744-7188)